

長岡中央総合病院 倫理委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	「右側結腸癌に対する腹腔鏡下 complete mesocolic excision」
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2008年から2018年12月までに当院で施行された pstage II, III 右側結腸癌切除例 281例を調査対象とした。
③概要	右側結腸癌に対する手術においては、Henle trunk へ流入する静脈経路は解剖学的にバリエーションが豊富であり、安全にリンパ節郭清を行うアプローチ法や手技の工夫が重要となる。本発表では、当院における腹腔鏡手術での確実なリンパ節郭清のアプローチ法や手技の工夫と治療成績について後向きに検討する。
④申請番号	第 485 号
⑤研究の目的・意義	今回の研究の目的は、当院における腹腔鏡手術での確実なリンパ節郭清のアプローチ法や手技の工夫と治療成績について後向きに検討することである。
⑥研究期間	令和 2 年 5 月から令和 2 年 9 月
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	第 121 回日本外科学会総会での発表。
⑧利用または提供する情報の項目	対象患者の臨床および病理データ。
⑨利用の範囲	長岡中央総合病院 外科・西村淳
⑩試料・情報の管理について責任を有する者・連絡先	同上
⑪お問い合わせ先（照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先）	同上 0258-35-3700（内）5031